

5. 故障の原因とその対策

さく岩機の故障の原因には、しばしば乱暴な運転や点検不備によるものがあります。万一、故障が発生した場合には、まず、さく岩機の口元までエアールが充分流れて、コンプレッサー側に異常がないことを確認した後に調査を開始してください。原因の確認ができましたら、当社に対し必要な部品の注文または修理要請を、原因不明の場合には、トラブル状況を把握した上で当社のサービス窓口へ調査を申し付けてください。

故障状況	主な原因	処置（対策）
打撃しない 回転しない	エアールの元栓が閉じている	エアールの元栓を開く
	給気ホースが目詰まりしている	給気ホースの清掃・交換
	ピストン・バルブの焼付き・かじり	部品交換又は研磨修正
	スルーボルトの不均等締付け	均等に再締め付けを行う
	潤滑油の不備(粘度、固形化、凍結)	指定粘度・滴下油量の調整・分解清掃
打撃力が弱い 回転力が弱い	空気圧力が低い	圧力0.4～0.6MPaに保つ
	給気が制限されている	ホースのねじれ・折れ曲がりを修正
	エアール漏れ	給気ホースの交換・増締め
	コンプレッサー容量不足	コンプレッサーの交換
	ホースの長さ・口径	できる限り短くする、適切なホース径
	ビット・ロッドシャンク部の磨耗	ビット研磨または交換
打撃中吹き止る	空気圧力が低い	圧力0.4～0.6MPaに保つ
	給気が制限されている	ホースのねじれ・折れ曲がりを修正
	エアール漏れ	給気ホースの交換・増締め
	押し付け力が強すぎる	押し付け力を調整する
	ロッドシャンク部の磨耗	ロッドの交換
	内部部品の磨耗・損耗	分解点検・交換
	潤滑油の乳化	分解洗浄・新油使用
反動が大きい	空気圧力が低い	圧力0.4～0.6MPaに保つ
	ビットの磨耗・変形	ビットの交換・研磨修正
	押し付け力が強(弱)すぎる	適正な押し付け力に調整する
レッグ推力が弱い	パッキン類の磨耗・損耗	分解点検・交換
	給気圧力不足	圧力0.4～0.6MPaに保つ
	フィードコントロールバルブ異常	分解点検・交換
	レッグ連結部のエアール漏れ	分解点検・修正または交換
レッグの伸縮不能	シリンダー・ロッドの曲がり	部品交換
	フィードコントロールバルブ異常	分解点検・交換
	リリースバルブの作動不良	分解点検・交換
	レッグ連結部の詰まり	分解点検・清掃・交換